

九大学研都市メールマガジン（令和7年4月臨時号）

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジン（令和7年4月臨時号）

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております<emagazine@opack.jp>は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ<<https://www.opack.jp/>>内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】2025年4月25日（金）開催

【参加者募集!!】九州大学

「Qst Lounge#5 縄文研究からみた弥生のはじまり～文化の伝播・受容・拒絶～」

1 【参加者募集!!】4/25(金)開催 九州大学

「Qst Lounge#5 縄文研究からみた弥生のはじまり～文化の伝播・受容・拒絶～」

概要

九州大学社会連携推進室 科学コミュニケーション推進グループ（Q-STRING）が主催する「一般の方と研究者の語らいの場」"Qst Lounge"の第5回目を開催します！今回は「縄文研究からみた弥生のはじまり～文化の伝播・受容・拒絶～」と題し、本学総合研究博物館・福永 将大 助教にご登壇いただきます。誰でもお気軽にご参加いただけます！是非、会場へお越しください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2025年4月25日（金）17：30～18：30

場所 九大伊都 蔦屋書店 アートラウンジ
(福岡市西区九大新町5-1 <https://store.tsite.jp/kyudai-ito/>)

内容 大陸から稲作農耕が伝播したことを契機に、縄文時代が終わり、弥生時代がはじまりました。

しかし、縄文時代から弥生時代への移行は、日本列島各地で同時に起こったわけではありません。

西日本に比べて、東日本ではその移行に数百年ほど長い時間を要しています。

なぜ、弥生時代のはじまりにタイムラグがあるのでしょうか？

縄文研究の視点からこの問題について考えてみたいと思います。

対象者 どなたでも参加可能

定員 20名（定員に達し次第締め切らせていただきます）

参加費 無料

申込期限 開催日当日（4/25（金））まで受付

申込方法 下記申込フォームよりお申込みください
<https://forms.office.com/r/Z4bJgw2mJ5>

お問い合わせ 九州大学企画部社会共創課連携推進係
E-mail : kisyrenkei@jimu.kyushu-u.ac.jp

・Qst Lounge#5 チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33434_file.pdf

事務局からのお願い & お知らせ

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細
http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから
<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等
本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp